

(1) だ円 $\frac{x^2}{4} + y^2 = 1$ の焦点の座標は $(\pm\sqrt{3}, 0)$ である。

したがって、 C の焦点の座標は $(\pm\sqrt{3} - \sqrt{3}, 0)$

つまり、 $(0, 0)$ と $(-2\sqrt{3}, 0)$ である。

また、離心率は $2e = \sqrt{4-1}$ より、 $e = \frac{\sqrt{3}}{2}$ である。

(2) $x = r \cos \theta$, $y = r \sin \theta$ を C の方程式に代入すると、

$$(r \cos \theta + \sqrt{3})^2 + 4r^2 \sin^2 \theta = 4$$

となり、これを整理すると

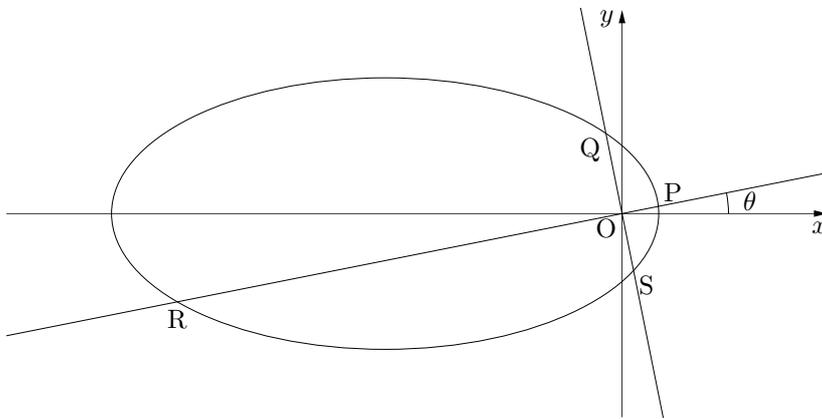
$$\{(2 + \sqrt{3} \cos \theta) r - 1\} \{(2 - \sqrt{3} \cos \theta) r + 1\} = 0$$

となる。

ここで、 $(2 - \sqrt{3} \cos \theta) r + 1 > 0$ であるから、 $(2 + \sqrt{3} \cos \theta) r - 1 = 0$ である。

したがって、極方程式は $r = \frac{1}{2 + \sqrt{3} \cos \theta}$ である。

(3) $OP = r_1$, $OQ = r_2$, $OR = r_3$, $OS = r_4$ とおく。



$P(r_1, \theta)$ とおくと、(2) から

$$r_1 = \frac{1}{2 + \sqrt{3} \cos \theta}$$

$$\begin{aligned} r_2 &= \frac{1}{2 + \sqrt{3} \cos(\theta + \frac{\pi}{2})} \\ &= \frac{1}{2 - \sqrt{3} \sin \theta} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} r_3 &= \frac{1}{2 + \sqrt{3} \cos(\theta + \pi)} \\ &= \frac{1}{2 - \sqrt{3} \cos \theta} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} r_4 &= \frac{1}{2 + \sqrt{3} \cos(\theta + \frac{3}{2}\pi)} \\ &= \frac{1}{2 + \sqrt{3} \sin \theta} \end{aligned}$$

となる。

したがって、

$$\begin{aligned} \frac{1}{OP^2} + \frac{1}{OQ^2} + \frac{1}{OR^2} + \frac{1}{OS^2} &= \frac{1}{r_1^2} + \frac{1}{r_2^2} + \frac{1}{r_3^2} + \frac{1}{r_4^2} \\ &= (2 + \sqrt{3} \cos \theta)^2 + (2 - \sqrt{3} \sin \theta)^2 + (2 - \sqrt{3} \cos \theta)^2 + (2 + \sqrt{3} \sin \theta)^2 \\ &= 22 \end{aligned}$$

となり、 $\frac{1}{OP^2} + \frac{1}{OQ^2} + \frac{1}{OR^2} + \frac{1}{OS^2}$ の値は常に一定値 22 である。